

自然を五感で体験しよう！

ねらい

身近な「ふるさとの河川」で、子供たちは実際に川に入り、水調査、タモによる魚類の採取、水中生物（カニやヤゴ、トビゲラの幼虫などの指標生物）を採取、観察するという体験を通して、河川の水質や水環境を学び自然環境を考えます。

このプログラムは、川の上流・中流・下流で確認される水中昆虫や貝・カニなどの底生動物にはたくさんの種類があります。そこに住む生物を調べることで、水質や川の環境がわかります。

エルモンヒラタカゲロウ（底生動物）

溪流の石面に付着し、藻類を食べて生活する。水質はきれいで、流れがあり、常に新鮮な酸素が供給される場所を好む。



お申し込みの際のお願い

会場：身近な河川「ふるさとの河川」

（安全な河川について下見します）

所要時間：約 90 分

参加人員：1 クラス以上で学年 4 年生以上

（参加対象者：小、中、一般）

費用：交通費要

締め切り：開催ご希望日の 1 ヶ月以上前にお申し込みください

その他の出前講座について

- びわ湖の環境について考える
- 葉っぱの不思議
- 自然観察会と温暖化防止の樹木の役割
- その他ご相談ください

お問い合わせは

〒520-0862 大津市平津 2-5-1

（滋賀大学教育学部内 425 号室）

TEL.077-537-7821 （留守電あり）

Email: shienshikai@yahoo.co.jp

ホームページ: 滋賀大学「環境学習支援士」会

URL::

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~shienshikai425/>



滋賀大学
「環境学習支援士」会

流れる水のはたらき、

水生生物の観察

（指標生物による河川の水質判定法）



滋賀大学「環境学習支援士」会
環境学習の出前講座

みんなが自然と親しむ、身近な河川の水質・生物調査

みなさんのところへ“出前”します。

河川に入り五感で水を感じながら、水質や水中生物を採集・観察することで楽しく水の大切さや生き物の生命力が学べるプログラムです。

野外教室

全所要時間 約30分

スライドやパネルから楽しく学べます。3つのテーマから、一つまたは複数選んでいただきます。

1 水の測定方法を学ぼう

気温・水温、流速、透明度、流速、PH、電気伝導度、その他について測定方法やびわ湖の水質について紹介します。

2 水中生物おもに魚について知ろう

タモ網やモンドリによる水中生物（魚）の採集方法やびわ湖周辺の魚について紹介します。

3 底生動物て何だろう！

川の水中、石の裏や砂に生息している底生動物の種類から河川の水質を評価する。評価方法は、環境省の4段階法とBMWPスコア一法で水質を判定することを紹介します。

プラス

野外教室

所要時間 30分

観察会

所要時間 60分

トータル時間

90分

* 所用時間は原則 90 分ですが、コースにより時間は相談に応じます。

観察会

全所要時間 約60分

川の水やそこにすむ生き物は興味深く知ると楽しい。コースを選びください。

1 水質調査コース

水質の測定、結果をまとめて、びわ湖や他の川の水質と結果を比較する。

2 水中生物コース

たも網で魚などを捕えて観察し、魚の種類を同定して、水質判定を行う。

3 底生動物コース

採集した底生動物を図鑑で同定し、河川の水質判定を環境省の4段階法とBMWPスコア一法で判定する。

①水質調査コース



②水中生物コース



③底生動物コース

